

政治を変えよう！ たたかおう国民と共同し

大阪自治労連第27回定期大会



大阪自治労連は9月12日、13日の2日間、大阪市中央区のシティプラザ大阪で第27回定期大会を開催しました。大会は「憲法を執行せよ！」の声を高らかに！たたかう国民と共同し、政治を変えよう！のスローガンを掲げ、憲法を執行する政治と社会の実現、住民本位の地方自治体建設、働くルールの確立など「5つの柱」の運動方針を満場一致で決定しました。また、たたかひの先頭に立つ新役員を選出しました。



橋下市長の団結権侵害を認める

橋下市長の
組合攻撃を
違法と断罪
憲法28条

勝訴

大阪市労組 組合事務所裁判 大阪地裁で 完全勝利判決

9月10日大阪地裁は、大阪市労組の組合事務所裁判で「行政財産の使用許可申請を不許可とした処分を取り消す」とし、「市長は、合理的な理由もなく、原告の弱体化を企図し、説明や協議もせず、一方的な行為は、団結権等の侵害である」と明快な判決を下しました。

(関連記事6面)

「壊憲」政治・自治体つぶす「維新型政治」は退場 住民との共同を広く大きく展開したいですね



1面に掲載のとおり大阪自治労連は、9月12日、13日の両日、シティプラザ大阪で第27回定期大会を開催しました。

定期大会で行われた役員選挙で、新しく書記長に選出された中島さんにインタビューを行いました。



大阪自治労連 書記長

なかしま さとし
中島 早登司さん

- プロフィール
- 1957年・兵庫県生まれ
 - 1981年4月 寝屋川市役所入職
 - 1981年9月 寝屋川市職労専門部長執行委員長
 - 2003年9月 寝屋川市職労執行委員長
 - 2014年4月 大阪自治労連臨時執行委員
 - 2014年9月 大阪自治労連書記長

新書記長として
この1年間の抱負等をお聞かせください

今大会で確認したスローガンは、「憲法を執行せよ！」の声を高らかに！たたかう国民と共同し、政治を変えよう！」です。1つは、「戦争する国」

当面の運動では
どうでしょうか？

まずは、秋季年末闘争。14人勤は7年ぶりに月例給・一時金の引き上げですが、その額は今年4月からの消費増税などを考えると、実質マイナ

へ突き進む安倍「壊憲」政治の打破、もう1つは「維新の会」や維新型政治による自治体つぶしとのたたかひです。「集団的自衛権」行使容認の閣議決定撤回を求め具体化を許さない運動を、平和を望む多くの国民・府民と共同して展開します。昨年の堺市長選挙での「反維新」の一点共同から、岸和田・泉南市長選挙などこの流れが大きくなっています。来年の統一地方選挙にむけて、維新型政治を許さない運動を行います。

裁判や労働委員会での
たたかひが
山積していますが

9月10日の大阪市労組組合事務所裁判での画期的な勝利判決が言い渡されました。引き続き「大阪市思想調査アンケート」、吹田市・守口市・東大阪市での非正規職員の雇い止め、泉佐野市の不当労働行為の数々など、地裁・府労委・中労委で、公判が行われます。1つ1つ不当な攻撃を打ち破っていく決意です。